

企画名 **ふれよう！感じよう！香りの小道**

企画紹介文

植栽予定場所は、遊具がある広場のトイレ棟に隣接しており、遊具やトイレを利用する家族連れが多く通ります。この場所に、つい入りたくなる小道を設け、香りをきっかけに五感を使って楽しめる植物を植え、わくわくしながら遊具の広場へ遊びに行ったり、清々しい気分でトイレを利用していただけるガーデンにしたいと考えています。

企画のねらいやアピールポイント

新潟県上島見緑緑地は、新潟市北端にある心地よい緑に囲まれたのびのびと遊べる公園です。私たちは、植物の持つ香りの力を五感を使って感じてもらい、わくわくする気分を高めつつ、この公園にまた来たい！と思えるような花壇を考えました。

花壇の正面には、花期が長くピンクが色鮮やかなペロニカファーストラブを植栽し、内側には取えてアサギリソウなどの丈の短い植物を植栽することで、小道に入ることですし新しい花を発見し、視覚からのわくわく感を子どもたちに持ってもらえるようにしました。

そして、小道に入った途端に香りを感じられるよう、両脇にカレープランツや葉がほわっとした触感で触ると香るラムズイヤーなどの植物を配置しました。また、しゃがむとちょうど顔の高さになるような高さで設置した大小2個のレイズドベッドに、4種類のミントやラベンダーを植え、ゲームのような感覚で香りの嗅ぎ比べを楽しんでもらえるようにしました。

他にも、花壇後ろの東屋の窓に、バラの花が架かるように植えることで、バラの花から自然に漂う香りを楽しめるデザインにし、コンクリート素材の壁の逆側からも、座って休みながら美しい花壇をゆっくりと眺めることができるようにしました。

遊具やトイレの利用目的の家族連れがこの花壇を通ることで、子どもの好奇心を刺激し、五感を使って香りを楽しむことで、自発的に植物に親しむ効果も狙います。

植栽や日常の管理も近隣の子どもたちに参加してもらい、解説をしながら一緒に楽しむ体験も実施していきます。

企画
団体名 新潟農業・バイオ専門学校

共同企画団体 新潟県立島見緑地 指定管理者 グリーン産業(株)



新潟県立島見緑地

平成5年に新潟東港工業地帯の一画に緩衝緑地として整備された公園で広さは16.1ヘクタール。工業地帯で働く人と県民の皆さんの憩いの場として、あるいはレクリエーションや防災機能への対応など幅広い利用を目的として整備されました。年間利用者数約18万人。



鳥見緑地では、新潟農業・バイオ専門学校や近隣の小学校・保育園と連携し、里山再生プロジェクトや季節の花壇の植栽など年間を通じて地域の皆さんと協働した取組を行っています。

[illegible][illegible]

企画名

企画
団体名

共同企画団体 新潟県立島見緑地 指定管理者 グリーン産業(株)

使用予定の樹木等の名称と本(株)数

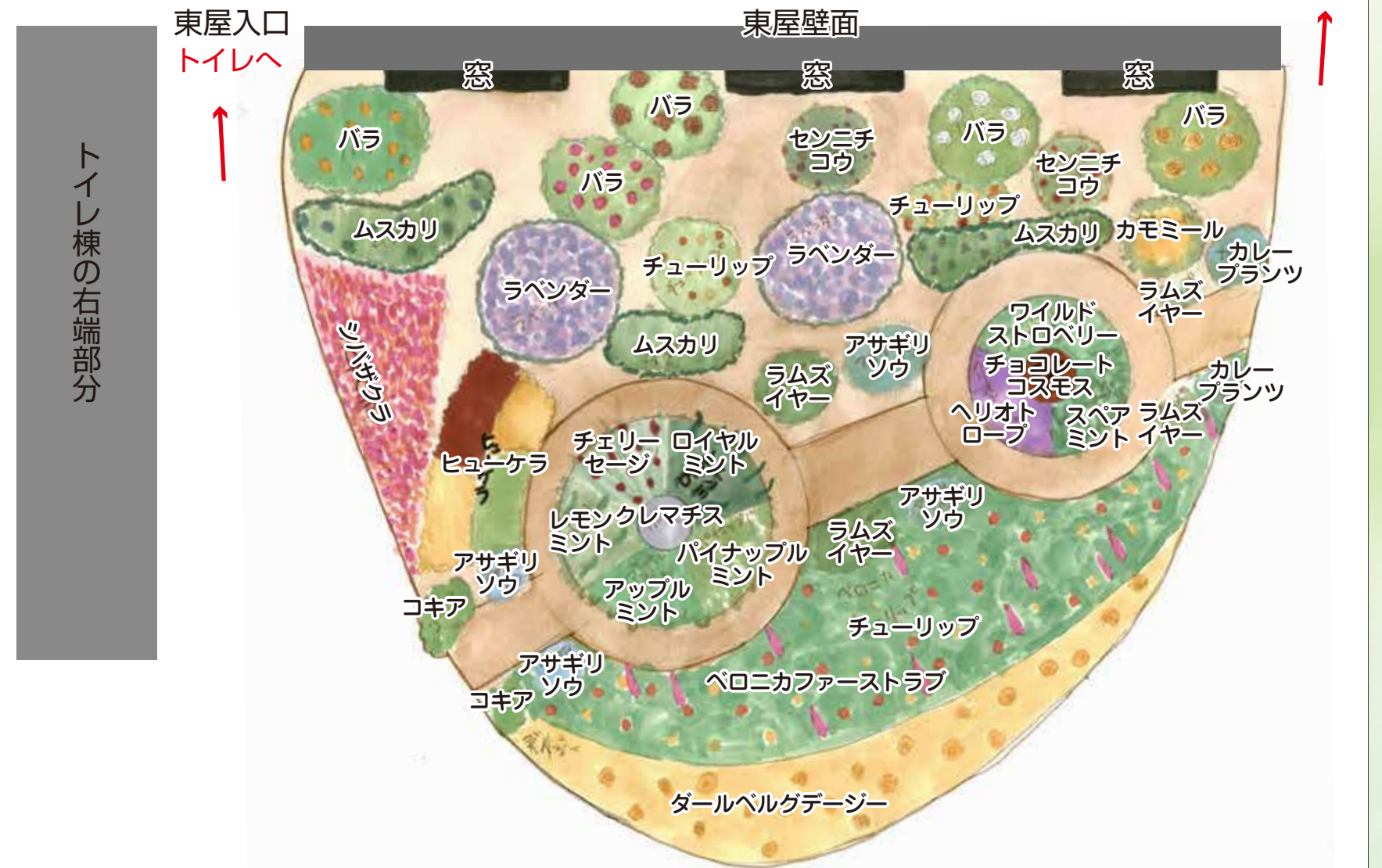
ダールベルグデージー	30	アップルミント	5
ペロニカファーストラブ	30	パイナップルミント	5
アサギリソウ	8	ロイヤルミント	5
ラムズイヤー	8	レモンミント	5
シバザクラ	15	チェリーセージ	3
バラ	5	クレマチス	1
カモミール	5	ヘリオトロープ	5
センニチコウ	6	ワイルドストロベリー	5
チューリップ	100	スペアミント	5
ムスカリ	36	チョコレートコスモス	5
ラベンダー	6	ヒューケラ	5
コキア	2	計	302
カレーブランツ	2		

樹木6本 草花類 196株 球根類100球



補足 新潟市の花はチューリップであり、新潟のこどもたちには特に馴染み深い花でもあるため、様々な色と品種の100球を秋に植える予定です。

平面图



島見緑地 全体図 16.1ha



植栽場所遠景



植栽場所近景(現地調査風景)

